

熊野古道民話集

2006
作品ナンバー0750

桜映画社は創業初期からアニメーション映画の制作に携わってきた。2006年、世界自然遺産の指定を機に開設された熊野古道センター（三重県尾鷲市）の視聴覚ブースでは、熊野古道・伊勢路とその周辺地域に伝わる民話と伝承を現在もみることができる。



熊野古道センターに來訪する、特に子どもの入場者に観てもらうために熊野古道・伊勢路とその周辺地域に昔から伝わる民話と伝承の世界を紹介する。

各話2分から5分程度で、紀北町『かんからこぼしと治郎左衛門』、熊野市紀和町『楊枝薬師』、尾鷲市『山の神とオコゼ』、熊野市『有馬浦のいな穂』、東紀州全域『天の邪鬼』、東紀州全域『木葉天狗』、紀北町海山区『種まき権兵衛』、熊野市『タツ島とビキ島』、御浜町『弥久郎と犬』、紀北町海山区『母子クジラの話』の10話を紹介している。

アニメーション
ビデオ
カラー／全10話・合計
37分

■企画
三重県熊野古道セン
ター

スタッフ

- 製作
村山英世
- 脚本・演出・編集
井上 実
- 撮影
今野聖輝
- 照明
佐藤大和
- 人形アニメーション
細川 晋
- 版画
ヤマグチノリカズ
- 録音
黒澤道雄
- 音楽
友田敏貴
- 解説
関根正明